

薬物、ダメ。ゼツタイ。

- 1 覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると
身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により以前と同様の生活を続けることができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。
また、薬物乱用は周囲の大切な人を巻き込むこととならざるだけでなく、幻覚や妄想による強盗や窃殺盗、重大な交通事故など取り返しの付かない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。
- 2 薬物を減らすために
北海道警察では関係機関とも連携しつつ、薬物乱用者の取締りを行うとともに薬物密輸の阻止や密売組織の壊滅を推進し、全力を挙げて違法薬物の絶無を図っています。
- 3 薬物は危険です
昨今SNSなどにおいて、依存性や危険性はないというような誤った情報が見受けられますが、大麻を含め、一度でも違法薬物に手を出してしまうと、その強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなります。

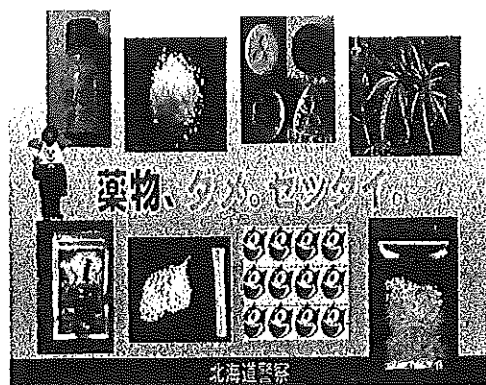


丘珠交番 だより

札幌方面東警察署
丘 珠 交 番
011-781-6215
作 成 者
猪 股 里 悠 輝

違法薬物の特徴

違法薬物には、映画やドラマで見るような見た目の他に、風邪薬のような錠剤のものや、キャラクターの絵が印刷されているものなど、危機感をなくすような見た目の物もあります。
また、見た目だけでなく違法薬物の呼び方もSやスピード等といったものもあり、私達の身近に潜んでいます。
違法薬物に関する相談事は110番若しくは、最寄りの警察署又は交番に連絡して下さい。



二輪車の交通事故防止

- 交通ルール・マナーの遵守
スピードの出し過ぎは、カーブを曲がりきれず対向車線へはみ出したり、路外へ逸脱する事故に繋がるおそれがあります。
また、ちょっとした路面の変化によりバランスを崩し、転倒してしまうおそれもありますので、制限速度をしっかりと守りましょう。
- バイクの特性の理解
バイクは車体が小さく、車のドライバーからは死角になって見落とされやすく、距離感や速度感覚がわかりにくいいため、運転する際には、双方の車両の特性を理解した上で、お互いに慎重な運転に心掛けましょう。

自転車盗難多発

令和5年度中の札幌市内の自転車盗難の被害認知件数は3,365件で東警察署管内だと454件になります。

丘珠交番管内で被害の多い場所に注意喚起のポスターを掲示しています。



自転車から離れる場合は必ず施錠し、できるだけ前輪と後輪など2箇所施錠するようにしましょう。